

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	高砂市立伊保小学校 主幹教諭 新木 良教	研究グループ名 (チーム伊保)
-----------------	-------------------------	----------------------

研究テーマ分類番号(20)

(1)研究テーマ
なかまづくりを核とした学級づくり
(2)研究経過及び具体的な取組
6月 研究計画の検討をする。 ・内 容：○なかまづくりを核とした学級づくり」をテーマとすることを確認した。 ○学級の実態を話し合い、学級経営案について意見交換をした。 7月 授業研究 1年 ・単 元：道徳「おじいちゃんのふえ」(道徳副読本 ころはばたく) ・内 容：子どもと子どもをつなぐことで全体の考えを深めていく。子どもをつなぐための教師の意図的指導について協議した。 8月 学級の実態を話し合い、1学期を振り返った。 10月 授業研究 5年 ・単 元：国語「大造じいさんとがん」 11月 特別活動研修会 ・内 容：「学級活動でこんな子どもに 」 ・講 師：神戸学院大学講師 研究授業 5年 ・単 元：算数 「面積」 ～伝え合う活動を積み重ねて自尊感情を高める～ 研究授業 6年 ・単 元：学級活動「クリスマス会を計画しよう」 研修会 ・内 容：「学級活動でこんな子どもに 」 ・講 師：神戸学院大学講師 【成果と課題】 少人数で具体的な研究テーマを決めて取り組むことで、課題を明確にし、重点的に研究・研修を進めることができた。また、協議する中で、お互いの悩みを話すことができ、同僚性が芽ばえた。 「自己存在感が感じられる学級集団」の意味を再確認し、研究を深めていかなければならない。